

内閣総理大臣 岸田 文雄 様

万博・IR カジノを中止し、能登半島地震被災者支援を求める署名

能登半島地震は死者 233 人、避難者 1 万 5000 人以上、住宅被害は 4 万棟以上、断水は 4 万 5000 戸以上(1/24 現在)となっています。

しかし政府は、被災者が厳寒の中苦しんでいるのに、お粗末な予算で見殺しにしています。避難所の経費を「一人 1 日当たり 340 円」と制限をかけています。その内訳には、避難所借り上げ費、光熱水費、人件費、仮設トイレ設置費用も含まれています。トイレ設置だけでも一人 1 日 100 円～200 円かかることになるのに、被災者の人権は無視されています。政府は避難所が備えるべき国際基準も無視してきました。

家が全壊してもわずかな支援金しか出さないことになっています。生活再建もできません。

2016 年の熊本地震の死者 276 人のうち、8 割が災害関連死であったにもかかわらず、政府に何の反省もありません。このままでは災害関連死をなくすことはできません。

一方で、半年で終わる万博には総額 1 兆円を費やし、資材も人手も投入しようとしています。

「いのち輝く未来社会のデザイン」を万博のテーマにしておきながら、被災者の命を切り捨てています。ましてや、会場の夢洲は、今回のような地震が発生した時には地盤が液状化し、建物が倒壊する危険性が非常に高い、と指摘されています。私たちの税金をこのような万博に使うことは、断じてゆるされません。

IR カジノのための万博を中止し、被災者支援・災害対策を最優先でとりくむことを求めます。

(要請内容)

- 1 万博・IR カジノを中止すること。
- 2 能登半島地震被災者が尊厳ある生活をできるように支援をおこなうこと。
- 3 市民の命と人権を守る防災対策にとりくむこと。

名 前	住 所

ZENKO(平和と民主主義をめざす全国交歓会)

[Email] zenkoweb@gmail.com

[所在地] 大阪市城東区蒲生 1-6-21 LAG センター内 電話 090-8162-3004

[取り扱い団体] [

]